

新「道の駅かんおんじ（仮称）」をイメージする言葉について

第2回観音寺市新道の駅市民検討委員会にて提案をお願いし、次のとおり提案していただきました。

○市民検討委員会提案一覧

No.	タ イ ト ル 案
1	で♡（あい）ターミナルかんおんじ（出会いターミナルかんおんじ）
2	心のまんなかターミナルかんおんじ
3	金運スポット道の駅・銭形ターミナル
4	kanonji Connect terminal 観音寺（かんおんじ）「結（むすぶ）」ターミナル
5	kanonji tunagu terminal 観音寺「つなぐ」ターミナル
6	観音寺市民の生活が見える場所
7	ワクワクドキドキ 感on路 四国のコアターミナル

○当初事務局案（推進部会提案）

～四国まんなか「結（むすぶ）」ターミナル～

- ・「四国のゲートウェイ」というコンセプトから「四国」という観点を入れる。
- ・市の振興計画やPRでも継続的に使用している「四国まんなか」という言葉を入れる。
- ・心の繋がりもイメージできる「結（むすぶ）」という言葉を入れる。

○推進部会後案（企画本部提案）

～四国まんなか「出会う」ターミナル～

- ・「結ぶ」は良いイメージもあるが、終わりのイメージもある。
- ・「であい」という言葉には繋がりイメージもあるし、始まりのイメージがある。
- ・「であい」より「であう」の方が主体性もあり感じが良い。

○企画本部での意見

- ・基本構想でイメージする言葉を設定する方向で決まっていたが、現段階では、理念や目標を定めただけで道の駅の具体的な機能は何も決まっていない。基本計画策定時に設定する方が良いのではないか。
- ・イメージする言葉を決めてしまうことで、今後の道の駅機能検討の際、影響を与えてしまわないか。



企画本部での会議の結果、今後、市民検討委員会作業部会等において道の駅の具体的な機能を決めていくにあたり影響を与える恐れがあるため、『新「道の駅かんおんじ（仮称）」をイメージする言葉』については、設定しないこととします。

（なお、基本計画策定時に基本方針やターゲットを明確にした上で、イメージする言葉を設定する予定です。その際には、本委員会で検討した成果を市民検討委員会作業部会（仮称）に示し、それをベースとしてイメージする言葉を検討し、設定したいと考えています。）